

## プライベートバンカー (PB) 資格試験結果 (2015年12月まで) について

公益社団法人日本証券アナリスト協会では、2013年6月より実施しているプライマリー・プライベートバンカー (プライマリーPB<中級レベル>)、シニア・プライベートバンカー (シニアPB<上級レベル>)、2014年1月より実施しているプライベートバンキング・コーディネーター (PB コーディネーター<初級レベル>) の試験について (試験の概要は4ページ参照)、PB 資格試験委員会 (委員長: 新井 富雄 東京大学 金融教育研究センター 副センター長) の審議を経て、合格者を決定している。2015年12月末までの合否結果の概要は以下の通りとなっている。

### 1. PB コーディネーターのコンピュータ試験 (2014年1/11日~2015年12月末)

PB コーディネーター試験\*の受験者数は累計で330名、合格者数 (資格認定者数) は305名 (9月末では239名)、合格率は92.4%となった。

\* PB コーディネーターは、富裕層のお客様の“ニーズを汲み取る力”と、顧客ニーズを各分野の相応しい専門家・専門部署に“つなぐ力”を重視した、初級レベルの資格。メインテキストは「あなたもなれる! PB コーディネーター」で、コンピュータ試験は1回の総合試験で合否を判定。

#### ▽ PB コーディネーターのコンピュータ試験の状況

— 2014年1/11日から2015年12月末までの累計 —

	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)
合計	330	305	92.4

#### 【参考】PB コーディネーター試験: 資格認定者数上位5社

- |                 |     |
|-----------------|-----|
| 1. 三菱UFJ信託銀行(株) | 32名 |
| 2. (株)北國銀行      | 26名 |
| 3. 共和証券(株)      | 17名 |
| 4. みずほ証券(株)     | 8名  |
| 4. (株)池田泉州銀行    | 8名  |

### 2. プライマリーPBのコンピュータ試験 (2013年6/29日~2015年12月末)

プライマリーPB試験の3単位\*すべてに合格したプライマリーPB資格認定者数は、累計で555名 (9月末では518名) となった。

\* プライマリーPB のコンピュータ試験は、7 科目を 3 単位に振り分けて実施。メインテキストは、「プライベートバンキング」上下巻。

▽ プライマリーPB (コンピュータ試験) の単位別試験の状況等

— 2013 年 6/29 日から 2015 年 12 月末までの累計 —

		受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)
単位別試験	第 1 単位	752	563	74.9
	第 2 単位	675	489	72.4
	第 3 単位	625	491	78.6
	3 単位合計 (延べ)	2,052	1,543	75.2
3 単位合格者数 (資格認定者数)		12 月末累計 555 名 (9 月末累計 518 名)		

【参考】 プライマリーPB 試験：資格認定者数上位 5 社

- |                |       |
|----------------|-------|
| 1. みずほ証券(株)    | 148 名 |
| 2. SMBC日興証券(株) | 46 名  |
| 3. 東海東京証券(株)   | 32 名  |
| 4. 共和証券(株)     | 24 名  |
| 5. 野村証券(株)     | 21 名  |

3. シニア PB のコンピュータ試験等

(1) シニア PB のコンピュータ試験(2013 年 6/29 日～2015 年 12 月末)

シニア PB 試験の 3 単位\*すべてに合格した筆記試験の受験資格付与者数は、累計で 170 名 (9 月末では 163 名) となった。

\* シニア PB のコンピュータ試験は、7 科目を 3 単位に振り分けて実施。メインテキストは、「プライベートバンキング」上下巻。

▽ シニア PB (コンピュータ試験) の単位別試験の状況等

— 2013 年 6/29 日から 2015 年 12 月末までの累計 —

		受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)
単位別試験	第 1 単位	330	212	64.2
	第 2 単位	334	213	63.8
	第 3 単位	335	201	60.0
	3 単位合計 (延べ)	999	626	62.7
3 単位合格者数 (筆記試験受験資格付与者数)		12 月末累計 170 名 (9 月末累計 163 名)		

【参考】シニア PB（コンピュータ試験）：3 単位合格者数上位 5 社  
(筆記試験の受験資格付与者数)

1. 野村証券(株)	20 名
2. みずほ証券(株)	18 名
3. (株)池田泉州銀行	10 名
4. (株)三菱東京UFJ銀行	9 名
5. 大和証券(株)	8 名

(2) シニア PB の筆記試験

シニア PB の筆記試験は、これまでの累計で、受験者数 169 名に対し合格者数は 36 名で、合格率は 21.3%であった。

合格者 36 名は、所定の実務経験を積んでおり、シニア PB 資格認定者となった。

なお、本筆記試験は、春・秋の年 2 回実施しており、10 月に試験問題を出題した秋試験の可否については、2016 年 2 月末までに結果通知を予定している。

【参考】シニア PB 合格者（36 名）の内訳

〔所属〕		〔保有資格〕	
証券会社	14 名	CMA（当協会検定会員）	20 名
銀行・信金	11 名	CFP・1 級 FP 技能士	19 名
公認会計士	2 名		(CMA との重複 6 名)
投資運用	1 名		
その他金融	3 名		
その他	5 名		

以 上

【本件に関する照会先】

公益社団法人 日本証券アナリスト協会

PB 教育担当

Tel : 03-3666-1438

Email: pb@saa.or.jp

## 【参考】プライベートバンカー（PB）資格試験の概要

### 1. プライベートバンキング（PB）教育プログラムについて

プライベートバンキング（PB）教育プログラム・同資格試験制度は、日本証券アナリスト協会が、創立 50 周年記念事業の一環として創設しました\*。

\* プライベートバンキングあるいは「プライベートバンカー」という言葉は、欧米では広く普及していますが、日本の金融文化の中では十分消化されているとは言い難い状況です。

しかし、わが国では、少子高齢化、長寿化が急進展しており、高齢者に集中する資産を如何に円滑に次の世代に承継していくか、個人ないしオーナー経営者の事業承継など多様なニーズに如何に対応していくかが、国民経済的にも喫緊の課題になっています。

こうしたニーズに応える「プライベートバンカー」がわが国で数多く育成され、活躍していくことを願って、PB 教育プログラムを創設しました。

### 2. コンピュータ試験の概要

プライベートバンカー資格のコンピュータ試験のうち、プライマリーPB（中級レベル）とシニア PB（上級レベル）は 2013 年 6 月 29 日より開始し、PB コーディネーター（初級レベル）は 2014 年 1 月 11 日より開始しました。

試験は、全国 100 か所余の試験会場ではほぼ毎日受験できます（祝日・年末年始等を除く）。

#### (1) PB コーディネーターのコンピュータ試験

コンピュータ試験は 1 回の総合試験で実施しています。メインテキストは「あなたもなれる！PB コーディネーター」。

#### (2) プライマリーPB のコンピュータ試験

試験は、7 科目を次の 3 単位に分けて実施しています。メインテキストは、「プライベートバンキング」上下巻。

- ・第 1 単位（ウェルスマネジメント）
- ・第 2 単位（税金、不動産）
- ・第 3 単位（信託・エステートプランニング、リレーションシップ・マネジメント、マス富裕層、職業倫理）

3 単位の試験に合格することで、プライマリーPB の資格を認定します。

#### (3) シニア PB のコンピュータ試験

試験は、7 科目を次の 3 単位に分けて実施しています。メインテキストは、「プライベートバンキング」上下巻。

- ・第 1 単位（ウェルスマネジメント）
- ・第 2 単位（税金、不動産）
- ・第 3 単位（信託・エステートプランニング、リレーションシップ・マネジメント、マス富裕層、職業倫理）

3 単位の試験に合格することで、筆記試験の受験資格を付与します。筆記試験に合格し、一定の実務経験があれば、シニア PB の資格を認定します。

以上